

TAC 電験三種講座

石田先生からのメッセージ

23.08.28



電験三種を取得して良かったこと

①不安解消

将来に対する漠然とした不安などが、「電験を持っているのだから食いつぶされることはないだろう」程度には軽く考えられるようになりました。

②収入面が安定

働き方によるので金銭面は人それぞれですが、『いつでも転職できる』『いつ転職しても良いんだぜ』という手札を持っているだけで、気持ち的にグッと楽になったと思います。

③自信

電気や設備は難しく、大学を出ていればある程度『電気』についてはわかっているだろう、でも『設備』や『管理』について学ぶ機会の実務以外ではほとんどありません。逆に、実務の歴が長いからといって『電気』がわかっているかということ、少し難しいかもしれません。

そこで、電気や設備についての理解度を示す指標として、『資格』や『経歴』が重要視されるのが電気業界だったりします。

電験三種に合格し、『喜んでくれる人がいた』『認められた』『尊敬された』ことが、すごく嬉しかったのを覚えています。

これらの経験の積み重ねが今の自信につながっていると思います。

受験に制限のない資格で『認められる』『尊敬される』資格というのは少し珍しい気がします。

それだけ範囲も広く勉強するのが大変な資格ですが、人生を変えるパワーを秘めた資格でもあると思います。

辛い時期や範囲もあると思いますが、いっしょに頑張っていけたらいいなと思います。